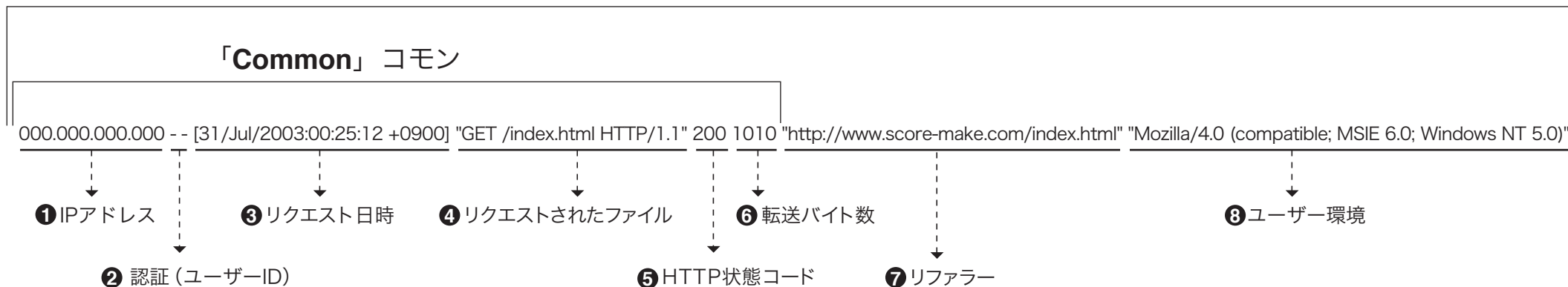


下記1行のサンプルログが「Combined」コンバインド形式です。

「Combined」コンバインド



「Combined」コンバインド形式

アパッチというUNIXサーバーが書き出すログの形式の名前で、上図 ①～⑧ 番までがセットになったログのことを「Combined」コンバインド形式といいます。スコアメイクで解析を行う時はこの「コンバインド形式」を標準の形式とさせていただきます。

リファラーが重要です。

⑦番は「リファラー」といい、ウェブマーケティングに絶対欠かせない要素です。リファラーとは、「このページに来る前にどのページを見ていたか」ということが分かる部分で、リンク元のホームページや検索エンジン名が記録されています。「スコアメイク」では検索に使われたキーワードをリストアップしますが、これも「リファラー」に記録されているものです。

「Common」コモン形式

上図 ①～⑥ 番までのログを「Common」コモン形式といいます。「コモン」と「コンバインド」の違いは図を見てもわかるように ⑦番と⑧番がないことです。この形式でログをいただいても、訪問者がどんな「キーワード」でサイトに訪れたかがわからず十分な解析ができません。

もし、お客様のログがこの「コモン」形式なら、サーバーの管理者に「コンバインド」形式でログを取得してもらおうように相談していただくとういでしょう。

マイクロソフト「IIS」の場合は

マイクロソフトのサーバー「IIS」が書き出すログはスコアメイクでは対象外とさせていただきます。ご了承ください。